



## 2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年10月30日

上場会社名 株式会社MARUWA 上場取引所 東 名  
 コード番号 5344 URL <https://www.maruwa-g.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神戸 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 及位 環 TEL 0561-51-0839  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月9日 配当支払開始予定日 2018年12月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

百万円未満切捨

### 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	19,454	11.5	4,419	13.4	4,750	19.4	3,233	22.4
2018年3月期第2四半期	17,454	15.1	3,898	69.1	3,979	96.3	2,641	129.3

（注）包括利益 2019年3月期第2四半期 3,200百万円（3.6%） 2018年3月期第2四半期 3,088百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	261.53	—
2018年3月期第2四半期	213.78	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	61,038	51,956	85.1
2018年3月期	58,514	49,029	83.8

（参考）自己資本 2019年3月期第2四半期 51,956百万円 2018年3月期 49,029百万円

（注）第1四半期会計期間の期首から「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）を適用し、表示方法の変更を行いましたため、2018年3月期の連結財政状態は、当該変更を反映した遡及修正後の数値を記載しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00
2019年3月期	—	24.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	24.00	48.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,300	4.6	9,800	6.8	9,850	11.1	6,550	18.1	529.83

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	12,372,000株	2018年3月期	12,372,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	9,876株	2018年3月期	9,702株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	12,362,177株	2018年3月期2Q	12,358,376株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（日付の表示方法の変更）

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、企業収益や設備投資に底堅さが見られ、雇用・所得環境の改善が続き、個人消費が緩やかに回復する傾向となりました。一方、世界経済においては、米国の保護主義への傾斜や、それに端を発する関税や報復関税の発動などによる貿易摩擦のリスクが高まるなどして、先行きは依然として不透明な状況が続きました。

この様な経済情勢の中、当社グループにおけるエレクトロニクス市場は、車載の電装市場や生産設備の自動化・省人化、AI・IoTなどに関連する次世代の成長市場に向けて総じて底堅く推移し、当社固有の材料特性や要素技術により差別化した製品が堅調に推移しました。

以上の結果、2018年4月27日に公表しました2019年3月期第2四半期（累計）連結業績予想を上回る着地となり、売上高19,454百万円（前年同期比11.5%増）、営業利益4,419百万円（前年同期比13.4%増）、経常利益4,750百万円（前年同期比19.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,233百万円（前年同期比22.4%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益のそれぞれは、過去最高となった前年同期（2018年3月期第2四半期（累計））を更新しました。

今後も、当社の中期的な成長戦略として取り組んでいる材料技術などのさらなる発展により、市場はますます拡大するものと考えております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①セラミック部品事業

当事業における市況は、車載関連やAI・IoTなどの半導体関連の市場が堅調に推移しました。この市況環境の中で、当社は、生産性や歩留まりの改善などによる原価低減活動に取り組んでまいりました。

その結果、売上高15,674百万円（前年同期比13.5%増）、セグメント利益4,691百万円（前年同期比9.3%増）となりました。

#### ②照明機器事業

当事業における市況は、公共関連では道路やトンネル内のLED照明への交換需要が引き続き増加し、宿泊施設関連では演色性を求める需要が続いております。この市況環境の中で、当社が注力してきた競争力のある差別化ハイエンド照明機器が増加し収益が出る体制になりました。

その結果、売上高3,779百万円（前年同期比3.8%増）、セグメント利益243百万円（前年同期比132.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期における連結の総資産は61,038百万円となり、前期末と比較して4.3%増加しました。負債は9,082百万円となり、前期末と比較して4.2%減少しました。純資産は51,956百万円となり、前期末と比較して6.0%増加しました。

### (3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の連結業績は、予想を上回る着地となりました。

理由として、エレクトロニクス市場の活況は無論のことですが、当社が進めてまいりました量を追うのではなく、素材を生かした新規プロジェクト計画が徐々に数字として現れた結果と理解しており、中長期的な成長に期待が持てます。

人類が経験した事がない大変革時代、市場へのアプローチを大切に、積極的な投資と収益重視に向けた取り組みを行っており、来期に向けて大きな収益の柱になるものと期待しております。

以上の様な事業環境を鑑み、2018年4月27日に公表しました2019年3月期の通期連結業績予想は、業績予想の変更が生じた際に速やかに公表する所存であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,994,568	24,143,638
受取手形及び売掛金	9,790,135	9,062,608
電子記録債権	1,047,980	1,199,056
商品及び製品	2,220,883	2,841,026
仕掛品	1,817,145	1,859,155
原材料及び貯蔵品	3,630,476	3,781,437
その他	1,171,284	874,017
貸倒引当金	△1,670	△1,410
流動資産合計	41,670,803	43,759,529
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,159,776	11,549,622
減価償却累計額	△6,133,121	△6,329,088
建物及び構築物（純額）	5,026,654	5,220,534
機械装置及び運搬具	19,595,623	20,345,720
減価償却累計額	△15,542,570	△16,116,425
機械装置及び運搬具（純額）	4,053,052	4,229,295
土地	3,943,218	3,943,484
建設仮勘定	389,265	695,301
その他	4,163,793	4,431,655
減価償却累計額	△3,483,672	△3,668,691
その他（純額）	680,121	762,964
有形固定資産合計	14,092,312	14,851,579
無形固定資産		
その他	274,885	281,315
無形固定資産合計	274,885	281,315
投資その他の資産	2,476,673	2,146,192
固定資産合計	16,843,870	17,279,086
資産合計	58,514,674	61,038,615

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,428,784	2,380,240
電子記録債務	1,456,612	1,667,123
未払法人税等	2,061,684	1,387,519
賞与引当金	542,637	614,364
役員賞与引当金	63,000	7,000
環境対策引当金	3,436	—
その他	2,079,222	2,176,311
流動負債合計	8,635,378	8,232,560
固定負債		
繰延税金負債	449,309	480,740
退職給付に係る負債	82,126	41,983
その他	318,304	326,717
固定負債合計	849,740	849,441
負債合計	9,485,118	9,082,002
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,646,720	8,646,720
資本剰余金	11,996,407	11,996,407
利益剰余金	29,048,238	32,009,397
自己株式	△77,131	△78,637
株主資本合計	49,614,235	52,573,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	166,404	150,100
為替換算調整勘定	△751,083	△767,374
その他の包括利益累計額合計	△584,678	△617,273
純資産合計	49,029,556	51,956,613
負債純資産合計	58,514,674	61,038,615

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	17,454,887	19,454,451
売上原価	9,994,317	11,047,244
売上総利益	7,460,570	8,407,206
販売費及び一般管理費	3,562,454	3,987,551
営業利益	3,898,116	4,419,655
営業外収益		
受取利息	12,810	13,184
受取賃貸料	38,832	38,518
為替差益	39,693	257,184
その他	14,276	56,322
営業外収益合計	105,612	365,209
営業外費用		
支払利息	7	—
投資不動産賃貸費用	20,089	27,451
その他	4,115	6,965
営業外費用合計	24,212	34,417
経常利益	3,979,516	4,750,446
特別利益		
固定資産売却益	7,760	2,947
投資有価証券売却益	—	3,469
特別利益合計	7,760	6,416
特別損失		
固定資産除売却損	55,620	1,577
事業整理損	73,106	—
退職給付費用	—	11,437
特別損失合計	128,726	13,014
税金等調整前四半期純利益	3,858,550	4,743,848
法人税、住民税及び事業税	1,163,720	1,437,390
法人税等調整額	52,839	73,329
法人税等合計	1,216,560	1,510,719
四半期純利益	2,641,990	3,233,129
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,641,990	3,233,129

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	2,641,990	3,233,129
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,658	△16,303
為替換算調整勘定	402,856	△16,291
その他の包括利益合計	446,514	△32,595
四半期包括利益	3,088,505	3,200,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,088,505	3,200,534



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,858,550	4,743,848
減価償却費	864,388	949,949
事業整理損	73,106	—
のれん償却額	13,827	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	196	△624
環境対策引当金の増減額(△は減少)	—	△3,436
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△3,469
固定資産除売却損益(△は益)	47,859	△1,370
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△40,142
受取利息及び受取配当金	△15,439	△46,660
為替差損益(△は益)	△1,986	△84,723
売上債権の増減額(△は増加)	△482,552	578,790
たな卸資産の増減額(△は増加)	△590,714	△820,210
仕入債務の増減額(△は減少)	△160,228	△158,961
その他	272,781	395,665
小計	3,879,788	5,508,654
利息及び配当金の受取額	15,439	46,654
利息の支払額	△7	—
法人税等の支払額	△908,579	△2,063,456
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,986,641	3,491,852
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	△87,882	13,832
有形固定資産の取得による支出	△1,079,555	△1,391,537
有形固定資産の売却による収入	14,054	6,007
投資有価証券の取得による支出	△1,996	△8,148
投資有価証券の売却による収入	—	9,469
無形固定資産の取得による支出	△12,545	△30,390
子会社株式の取得による支出	△24,003	—
その他	△2,188	258,057
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,194,118	△1,142,709
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△22,800	—
自己株式の取得による支出	△51,066	△1,506
配当金の支払額	△247,047	△271,970
財務活動によるキャッシュ・フロー	△320,913	△273,477
現金及び現金同等物に係る換算差額	39,770	84,519
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,511,379	2,160,185
現金及び現金同等物の期首残高	17,834,008	21,799,447
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,345,387	23,959,633

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,814,818	3,640,069	17,454,887	—	17,454,887
セグメント間の内部売上高 又は振替高	870	—	870	△870	—
計	13,815,689	3,640,069	17,455,758	△870	17,454,887
セグメント利益	4,293,499	104,591	4,398,091	△499,974	3,898,116

(注) 1. セグメント利益の調整額△499,974千円には、セグメント間取引消去△10,489千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△489,485千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
重要性が乏しいため記載を省略しております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,674,713	3,779,737	19,454,451	—	19,454,451
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,627	6,166	9,794	△9,794	—
計	15,678,341	3,785,904	19,464,245	△9,794	19,454,451
セグメント利益	4,691,296	243,244	4,934,540	△514,885	4,419,655

(注) 1. セグメント利益の調整額△514,885千円には、セグメント間取引消去△10,894千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△503,991千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。